

-May-

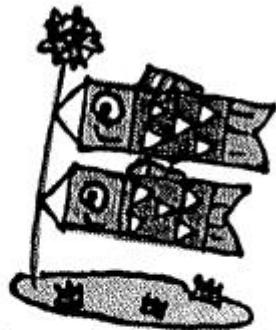
おかむら通信 241号

令和7年5月号

ご挨拶

今月は 院長は 体力復活の月にしたいと思います。

04/26 に退院し、04/28 に外来再開しましたが、さすがにばてました。もともと 脾癌の手術後には少なくとも約1か月の休みが必要だったようですが、医療行為はこのまま続けさせて頂きます。ロータリークラブ活動の基本は、奉仕です。こちらは3か月の休養をいただきます。



今月の言葉

くるしいこと、愛すること 同義語と思いませんか？

愛すれば 苦しさが出てくる、苦しむと人を愛する意味がわかる



院長より

①考えがかなり甘かったです。進行した脾癌であったため、外科の先生方には、徹底的に、しっかりと確実な丁寧な手術をしていただきました。

結果私の体には相当なストレスがかかったようです。回復に時間がかかりそうです。先々のことを言うと、退院1か月から再び化学療法（抗がん剤治療）が始まります予定です。

②退院後1週間やっと手術前の生活が垣間見えてきました。

③入院中からズーーーット韓国の友人と7月に会う約束について考え込んでいました。約束を守れるだろうか、守る為にはどうしたら良いのかと。

④しかし退院して少しあってから 突然、道が開かれました。韓国は私が訪問した国の中の一つの国ですが、何か大事なことが3度目の訪韓に待っているような気がしています。7月に釜山へ行ってから何があったかをいずれお話ししましょう。

⑤さて 4/28（月）と 5/2（金）と2日間 外来診察をしました。きつかったですねしかし患者さんとお会いできた幸せは言葉では表せないほどです。ありがとうございました。

院長の4月から5月初めの報告

4/3（木）STH病院 術前 検査 採血 心エコーなど

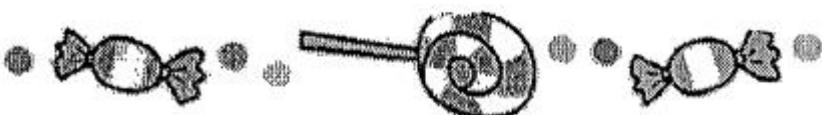
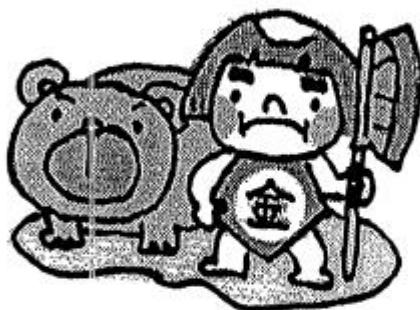
4/14/（月）STH病院 入院

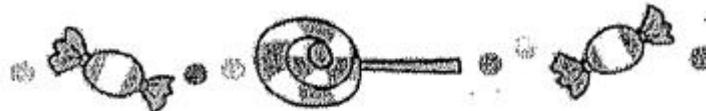
4/16（水）STH病院 手術

術前診断 脾体尾部癌

術後診断 同上

術式 ロボット支援下脾体尾部切除術 リンパ節廓清





4/17 (木) ICU から外科病棟へ ECG モニター・尿道バルーン留置・硬膜外麻醉カテーテル固定・IVH (高カロリー輸液)・酸素モニター・肺断端ドレナージ固定連日測定

4/24 (木) チューブ類、病態監視機器、IVH などすべて抜去。

4/26 (土) 退院 自力で何とか駐車場まで歩きました。便は水様のまま。体力をわめて衰退。

4/28 (月) 退院後初めての外来。

2週間院長外来休診となり大変ご迷惑をおかけしました

「今後、体力の復帰にはしばらく時間がかかりますが、頑張りますので、宜しくお願ひ致します。また私の手術に係ったすべての先生方、看護師さん、お世話になりました。」



5/3 (土) 憲法記念日 終日

当院、外来のすべてのコンピューターの入れ替え。機能更新・能率、スピードアップ・をわめて最近複雑になった事務業務の正確さなどを求めて。

5/4 (日) みどりの日

同上 全コンピューター作業 夕方まで

*PC も、ずいぶんコンパクトになりました。まわりもかたづいて事務室も足元すっきり。全コンピューター画面も新しくなった。



お知らせ

クリニック周囲及び内部の監視カメラ作動中、警察により先月、バイク窃盗の犯人が捕まりました

院長 おかえりなさい。



我が家にもお嫁ちゃんができ
GW・母の日など家族で過ごす
時間が増えました。

実家の母にも感謝の気持ちを

伝えたいです



担当 森でした。